



Title: 工事中、でも図書館開いています

❁国文祭始まる

いよいよ開幕した国民文化祭。大館でも4日から「ゼロダテ美術展」が始まり、5日には「マーチングバンド・バトントワーリング (M&B) の祭典」が大館樹海ドームで開催されました。

各団体の演奏演技には、会場を埋め尽くした観客の皆さんがそれぞれに感じ入ったことでしょう。全国レベルのバンドと地元のバンドが混在するプログラムも、なかなかいいものですね。今年のプレイベントにも来た方は、地元のバンドの1年間の成長に目を瞠ったと思います。さすがに全国金賞団体は遥か高みにありますが、それを大館で実際に目にするだけでも大きな財産になるはずで、演奏者にも観客にも。それと、スポーツでもそうですが、素晴らしい団体はステージ以外でも素晴らしい。かれらの無駄のない動きや気働きといったものを、地元の子どもたちが目にしてくれていたらうれしいのですが。

とにかく、「国文祭よかったね」で終わってはもったいない。ここから5年後10年後にこの地で何が育っているか、何が変わっているかが大事だろうと思います。未来に向かう希望の芽となる機会。国文祭の意義はそこにあります。

❁ビブリオバトルの大館

10月4日(土)に中央図書館で、県教委主催の「ビブリオバトル高校生県北大会」が初開催されました。県北大会とはいえ、県北でビブリオバトル開催を確認できたのは当館と国際情報学院だけということもあってか、5人限定の出場者も大館市内のみ。それでも40人近いギャラリーが集まり、大館のビブリオバトルとしてはこれまでにない盛り上がりでした。

来年は高校生の県大会も開催予定です。そして信頼できる筋によれば、某大新聞社主催で高校生の全国大会も開催されるとか。ビブリオ甲子園ですか、楽しみになってきました。

今月25日(土)には、中央図書館主催の第9回ビブリオバトルを開催します。こちらは年齢制限なし。ただいま出場者募集中です。特に高校生諸君、来年のために場数を踏んでおきましょう。

❁セミナー・講座案内

放送大学秋田学習センター・秋田県立図書館連携セミナー「美しい旋律の秘密～音楽に隠された仕掛けとは～」は、10月18日(土)午後1時30分から市民文化会館展示室で開催されます。

講師の四反田素幸氏は作曲家で秋田大学副学長。往年の芥川也寸志や今なら池辺晋一郎など、作曲家には話の上手な人が意外に多いもの。それに昨今の大学は講義にエンタテイメント性が要求されるそうですから、四反田先生の話も楽しみです。

国文祭でマーチングやゴスペルを開催する大館なら、音楽の楽しみ方を深めたい人も多いだろうという予想に反して、受講枠にまだ余裕があります。席があれば当

日でも入場できますが、絶対大丈夫とは言えませんので、関心のある方はぜひ前もって中央図書館（42・2525）へ申し込みのお電話を。

もう一つ、市立図書館主催の「読み聞かせボランティア養成講座」は、11月3日（月祝）午後1時から中央公民館で。ボランティアに関心がなくても、子どもに読み聞かせしたい方は歓迎します。特にお父さんお祖父ちゃん、秋田先生の話しは面白くためになりますよ。

あ、両方とも無料です。

❁図書館補修工事続報

中央図書館の補修工事は着々と進んでいます。正面アプローチの舗装工事は今週末に完成予定。14日（火）からは正面からお入りいただけます。

駐車場側の出入口もタイル補修工事に入っています。2か所あるうち、今週は北側（西村ガラス店側）が、来週は南側（高橋歯科側）が通行できません。もうしばらくのご協力をお願いします。（陽）